

長野県議会議員一般選挙公報

平成27年4月12日執行

長野市選挙区

長野県選挙管理委員会

女性と子ども、みんなの未来のために

みんなが
暮らしやすい
長野県づくり

- ◎健康長寿社会づくり
- ◎障がい者が参加する社会づくり
- ◎多様な生き方が認められる社会づくり

議会の改革

- ◎議員定数と選挙区割りの規模の適正化
- ◎調査費のさらなる透明化とすべての調査活動の実施状況をネットで公表

教育の改革

- ◎教員が教育に専念できる環境づくりと負担の軽減
- ◎小中一貫教育の試験的先行実施

女性の活躍支援

- ◎出産、子育てする女性のキャリア保障
- ◎職場復帰のためのプログラム

どうして、女性は仕事か出産かの選択を迫られるのでしょうか。
どうして、子どもが教育を受ける権利、好きな部活動を行う権利が守られていないのでしょうか。
どうして、大事なことを決定している県議会が、県民にとって身近なものでないのでしょうか。



たかしま陽子

(46歳)

小さな声を 大きな力に



プロフィール 長野市三輪2丁目 会社員の夫と二男二女 長野市北尾張部生まれ 朝陽小 三陽中 長野高校 奈良女子大卒
元信濃毎日新聞社記者 元三輪小 PTA 会長 元返目副区長

どの世代にも希望がきらめく長野県に。

わたしの想い

私は長野県を帰って来られる場所にしたい。本当は地元が好きなのに、帰って来たくても生活できないから帰れない、という声をよく聞きます。果たしてこのままいいのでしょうか。長野で夢だった仕事を頑張りたい。結婚もしたいし、子育てもしたい。それぞれの思いを実現できる長野になれば、ずっと帰れない長野のままでいい。私は女性として、30代独身、仕事も不安定な立場で。この立場であっても、すべてをあきらめなくてもいい社会を自分が作りたいと思うようになります。長野県に住むあらゆる世代の皆さんのために。皆さん一人一人がいつまでも夢を持てる、ずっと安心して暮らせる長野県と一緒に作りませんか。

プロフィール

1983年2月、長野市生まれ/信大附属長野小・中学校卒、長野清泉女学院高等学校卒/上智大学法学部法律学科卒、國學院大学法科大学院法務研究科修了/法学実務博士号取得/法テラスコールセンターにて情報提供業務/法律事務所職員として法律文書作成の仕事に携わる/現在三輪町町区副区長/三輪町町区自主防災会副会長/第二地区住民自治協議会

1 雇用支援・起業、就農支援

長野県で仕事を探す人、自分でビジネスを始めたいという人。働き方には色々な形があります。若い世代が多様な選択肢を持てる長野県、日本一起業しやすい環境を作り、地域経済活性化につなげます。

2 女性への子育て・就労支援

夜間・休日の一時保育、産後ケアなど多角的な子育て支援を充実させることで女性が仕事と家庭を両立できる環境を作り、次世代を担う子どもを安心して産み育てられる長野県にします。

3 予防医療・高齢者支援

健康で、意欲と能力がある限り年齢にかかわらず生きがいを持てる社会の実現を目指します。第二の人生をここで過ごしたい、そんな長野県にします。

4 交通アクセスの充実

人口流出に歯止めをかけるため、在来線の高速化や、幹線道路の高規格化などの整備を推進し、東西南北にわたる交通網の利便性を高めます。

5 自然エネルギーの推進・防災対策

この長野県の宝である再生可能エネルギーを利用する、小水力、太陽光、風力、バイオマス発電への新規参入を促進します。県内エネルギー自給率 100%を目指し、災害時も電力を確保できる長野県独自の電力供給インフラを整えます。



かまくら
ひかる

◇無所属／新人／32歳

オール与党 なれあい県政NO! 平和、くらし守る県政を

大激戦
大接戦

石坂ちはる県議のバトンを
必ず引き継がせてください

戦争する国づくりストップ
憲法9条を守ります

◆原発ゼロ、自然エネルギー先進県に。防災・減災対策の充実
◆浅川ダムは中止し安全性の検証を。リニアなど不要不急の事業の見直しで財源を確保

◆生活道路、公共交通、「買い物難民」対策、中山間地の行政サービス充実

◆官製ワーキングプアの解消、ブラック企業規制条例を

◆TPP反対、米価暴落対策、市町村の「奨励作物支援制度」の支援、住宅リフォーム助成制度で長野県経済を応援

◆子どもと障がい者の医療費を窓口無料に、1レセプト500円の自己負担金の廃止。

◆国保料・介護保険料引き下げ

いま、くらしや福祉を壊す政治のもとで、先のない深刻な実態が広がっています。私自身、6年前に体を壊し、その後、健康をとりもどしましたが、重い負担に追い詰められる思いでした。
県政はもとより、国政にもハッキリものを言い、希望のもてる新しい政治をきりひらくためにがんばります。



山口のり
ひかり

典久

日本共産党

プロフィール：1960年生まれ。信州大学卒。党県書記長。家族は妻、2男2女。趣味はジャズ鑑賞とサイクリング、弁当づくり。三輪在住。



長野県議会議員一般選挙公報

平成27年4月12日執行

長野市選挙区

長野県選挙管理委員会



まつはし
松橋たつお
プロフィール

- 長野市三輪に生まれる
- 旭幼稚園を卒園
- 三輪小学校を卒業
- 柳町中学校を卒業
- 長野高校在学中は野球部一筋、選抜甲子園に出場
- 関西学院大学経済学部在学中はアメリカンフットボール部
- 住友銀行勤務
- 現在は：鍋久グループライオン会長、ぶらっど会長

県政はキャッチボール。
いつも皆さんと向かい合い、
全力で皆さんの思いを受け止めます。

1 新たな仕事を生み出し、雇用を拓ける 「元気な長野」を創生。

- 地域間競争に負けぬよう、観光客や就業者、就学者、そして企業や国際イベントまで長野への誘致を一層促進します。
- 長野の農林業の潜在力をいろいろな角度から顕在化させ、新たな仕事／雇用創出の後押しをします。
- 景気回復に全力で取り組みます。

2 地域の人々の力を活かし、互いが助け合える 「思いやりあふれる長野」を創生。

- 「子どもを産みやすく、育てやすい。」「高齢者が安心して暮らせる。」地域に眠る力を引き出して、これからの住みよいまちづくりを進めます。
- 働きたい離職女性やセカンドキャリアの高齢者が働きやすくなるよう、企業等との橋渡しを積極的に進めます。

3 スポーツを通して人を育む 「健やかな長野」を創生。

- 学校体育からクラブチームまで、将来を担う青少年のスポーツ環境の充実を促進します。

地方創生の動きが本格化する今だから、
北陸新幹線が延伸した今だから、
「長野を元気にする」チャンスは今しかない。
そう思うと居ても立ってもいられず、
子どもの頃からスポーツで鍛えたこの身体と心、
会社経営で培った経験を以って、
全力で明日の長野創生にチャレンジします。

長野創生。



まつはし
松橋たつお

戦争する国ノー！オール与党なれあい県政ストップ

大激戦
大接戦
政治の流れを変えるチャンスです
日本共産党を伸ばしてください

- あつこの提案
みなさんと力を合わせてがんばります
- ①子どもと障がい者の医療費を窓口無料に、1レセプト500円の自己負担金の廃止。国保料・介護保険料引き下げ。地域公共交通への支援など中山間地の行政サービスの充実。
 - ②原発ゼロ、再生可能エネルギーの開発と普及で地域の雇用と仕事を拡大。
 - ③TPP参加と農協解体に反対。市町村の奨励作物支援制度を支援。
 - ④住宅リフォーム助成制度を使いやすく、予算も抜本的に拡充。商店版リフォーム助成制度を提案。
 - ⑤戦争する政治絶対ノー！松代大本営跡地に平和祈念館建設。憲法9条守る大運動を長野から発信。



「ダムよりくらし、子育て支援を」と2期8年。みなさんに支えられてがんばっていることができました。
いま、戦争する国づくりが強まっているなかで、いのちを育み守るために政治がある。と肝に銘じて、平和憲法を守り子どもたちの未来のためにもつともつとがんばります。
どうか、ご支援をお願いします。

1959年生まれ。長野商業高校卒。八十二銀行、4人の子を育てながらパート勤務、97年共産党長野県議団事務局員。2007年県議初当選、県議会文教企業委員長など歴任。趣味は編み物、おやきづくり。篠ノ井在住。



3期目に挑戦 ブレずに一直線
和田あき子
日本共産党

教育

情報リテラシー教育

市民益の追求のため、「ともに悩み、考え、提言する」社会を創造するためにも、一方的な情報のみではなく、あらゆる情報を共有できる環境を整えるためにリテラシー教育の導入を推進します。
（小中学校での課外授業からスタートし、その他世代にはメディア機関と連携し生涯学習として認知させます。）

議員定数削減 × 若者の政治参加

若者の政治参加のための新提案

予算削減だけにとどまらないシステム変革を、ただ単に議員定数を減らすのではなく、議員定数を減らして浮いた予算を、議員事務所スタッフ充実の為に一定額を交付することで、声なき声を聞くスタイルは増強でき、かつ、政治家は少数精鋭にて決断ができます。そうすることで、二元代表制の「首長対議会」の本来的意義が、より緊張感をもって、地方の自立にも寄与できるものと考えます。
このアイデアは議員数の削減に予算の削減だけにとどまらず、若い秘書スタッフが増えるという効果も期待できます。
そのため若い世代が議会へ触れる機会も興味も増え、投票率向上にもつながる可能性を秘めています。議員側も長期議員としてではなく、きちんとスタッフへのパトナタツチも進められ、議会選流も進むはずですよ。

子育て・福祉

いのちの基金創設

中長期的に抱える問題解消のため
年内消費型の予算からの開放
不妊治療・不育症治療を含むあらゆる子育て対策や女性問題に対して活用できるように、従来の消費型予算付けではなく、基金を創設しそこから必要となる的確に助成できる仕組みをつくりまします。

健康 × 産業

健康都市推進 健康博覧会の開催

「新しい集約構造型健康産業都市」の研究
健康長寿県を目指し大きなプロジェクトとして、健康文化と健康産業の調査・研究を産官学民協同で進め、数値目標を設定し、長野都市圏に「健康」になって生活が送れるよう証明します。
同時に、基幹産業の創出や、他地域他国からの健康都市リターとなるべく健康博覧会の開催を目指します。
長野にあれば健康になる「反」バリアフリー社会への挑戦。



わかさ
清史
きよし

（長野日本大学高等学校、中央大学卒業 34歳）



長野県議会議員一般選挙公報

平成27年4月12日執行

長野市選挙区

長野県選挙管理委員会

県政に活かす豊かな経験

男女共同参画社会の実現をめざし、教育・就労・環境の改善や子育て支援の充実をはかります。憲法・労働法制の改悪に反対し、自治の基本である地域で活動する多様なNPO・市民運動・協同組合との県民協働を促進するなど、セーフティネットの充実により県民一人ひとりが生き甲斐の持てる県づくりにつとめます。

三、民主主義の基盤強化と県民の権利の擁護につとめます

また、産業界としての農業、暮らしと共にある農業との共存により、持続可能な地域コミュニティを守ります。

二、地域視点に立った地域創造をすすめます

地元企業・農林業など信州の高い技術力を生かしたもののづくりと、ネットワーク化による地域の総合力を高め、自然力を活用したグリーンビジネス等の起業を促進します。

一、くらしの安全・安心確保につとめます

福祉や教育の充実につとめ、環境の保全や食の地産地消をすすめます。また、雇用の安定と公正な労働条件の確保に取組み、非正規雇用者のスキルアップ対策や中途採用等正規雇用拡大につとめます。

私は、生活者、働く者の立場にたち、今までの経験を生かして県の5か年計画を知事とともに推進し、県政発展に全力で取り組みます。

うずはし茂人の政治理念

私は民主政治の基本は社会が生み出すさまざまな格差の是正だと考えています。貧富、都市と地方、大企業と中小企業等の格差解消や人口減・少子高齢化に対しては、中長期的な取り組みが必要です。



うずはし茂人

民主党公認

元 連合長野執行委員
前 J A全農長野県本部長

長野市浅川西条

信州の明日を創る力。「地方創生、実現へ！」

- 信州の強みを生かした産業・観光の振興と景気回復
- 医療・福祉の充実と世界に誇る健康長寿県の継承
- 人口減少問題への対応
- 強靱な県土づくりと中山間地の振興
- 地域のスポーツ拠点づくりと施設改修でスポーツ振興
- 4年制県立大学設立とさらなる教育環境の整備促進

4月16日、確かな実績。長野県の未来を創る実行力。皆様の力強いご支援を心よりお願い申し上げます。

プロフィール
長野県議会議員4期。現在、第88代長野県議会議員。県監査委員、総務警察委員長、土木住宅委員長、農政林務委員長を歴任。
安茂里小、堀花中、長野市吉田高、早大卒。
自由民主党長野県長野市第一支部長。

4月よりいよいよ地方創生に向けた動きが加速されます。長野県版総合戦略に積極的に関与し、独自の長所を未来図を描き、県内経済再生と県民生活の向上を実現します。

*信州創生のために

市立大町総合病院において分娩の取扱いができなくなる事態を受け、政府へ医師確保に係る国の支援を緊急要請。安心して住み、子育てができる環境整備をより具体的に推進します。

*人口減少対策と地域医療の充実のために

とりまとめ国交省へも直接要請を重ねてまいりました。国道19号の迂回対策、406号、東外環状線、中部縦貫、中部横断、松本糸魚川ルート等高規格道路の早期整備など県内主要道路を始めとする地域路線の整備促進を推進します。

*長野県の未来のために

北陸新幹線長野以北開業後も、各県との連携協力を推進します。今後とも金沢以西ルートの一日も早い開業に向け、関係省庁への要望活動に全力を挙げて取り組み、新観光ルートの開発と産業振興に資するインフラ整備を図ります。また、県道路整備期成同盟会会長として、各市町村の要望をとりまとめ国交省へも直接要請を重ねてまいりました。

*災害と強靱な県土づくりのために

県内各地で大きな災害が立て続けに発生したこの一年。御嶽山の噴火、神城断層地震災害発生の際にも、安倍総理、内閣府災害特命大臣に対し、直接要請するなど、議長として県民の生命財産を守るため、喫緊の課題である国土強靱化に向けた最大限の努力を続けてまいりました。これからも治水治水等を強力に推進し防災減災に努めるとともに自然災害発生後の対応にも配慮した「長野モデル」を確立し、県土強靱化の先導役としての責任を果たしてまいります。

第88代県議会議員に就任して以来、議長として責任ある行動を通じ、県政発展につくしてまいりました。

確かな実績！積極果敢に実行！



自由民主党公認
風間たつふみ
(53歳)

安心、安全なまちづくりのために

1

- 住宅の耐震改修を推進
- 住民防災組織への支援強化と実践的な訓練の推進
- 防災情報収集システムの構築
- 特殊詐欺撲滅のための運動推進

実感できる景気回復のために

2

- 再生エネルギー活用に向けて支援促進
- 長野駅のハブ化を進め、観光地を結ぶバス周遊を推進
- 文化芸術を新たな成長分野として振興

3

女性、若者、高齢者が安心して暮らせる社会の構築のために

- 学生のキャリア教育やインターンシップへの支援の充実
- 買い物弱者対策の推進
- 「地域包括ケアシステム」の構築
- がん対策の推進、予防医療、アレルギー対策の拡充
- 生活困窮者支援の体制整備

現場の声に全力投球！

4

子どもの目線に立った教育環境の充実のために

- 不登校、発達障がいに対する支援の拡充
- 通学路の安全点検を継続、対策必要箇所の早期解消
- 幼児教育の無償化など教育費の負担軽減推進

5

更なる行政改革・議会改革推進のために

- 新たな公会計制度の導入で「財政の見える化」を推進
- 公職選挙法の改正に基づく選挙区の見直し、適正な定数検討

プロフィール

■昭和36年8月28日生まれ(53歳) ■芹田小学校、櫻ヶ岡中学校、長野東高校、創価大学 法学部卒業 ■元長野市役所職員、元長野市議会議員、長野県議会議員2期 ■公明党長野県本部代表 ■妻、2男、母の5人家族 ■防災士(平成18年4月取得)

URL <http://www.m-oota.com>
E-mail: masataka@m-oota.com



公明党公認
おおた
太田まさたか

長野県議会議員一般選挙公報

平成27年4月12日執行

長野市選挙区

長野県選挙管理委員会



たけうち ひさゆき
竹内久幸

社会民主党公認

【略歴】一九七七年拓殖大学政経学部
卒／一九八三年長野市議当選（二十九
歳）／一九九九年長野県議当選（四十五
歳）／県議会では副議長等を歴任／現
在 社会民主党長野県連代表／六十一歳

県民の暮らしを大切に作る県政運営を！

私の政治への基本姿勢

今、国の政治に対し、平和や年金などの社会保障、消費税値
上げ、大企業優遇の労働関連法改正、格差社会の拡大、原発の
推進、ＴＴＰによる農業破壊など多くの不安が渦巻いています。
私は、これらの不安に対し、県民の平和と暮らしを守るため
県政から発信するとともに、県政課題についても、知事や他の
議員と県民生活向上のため徹底して論議を尽くします。

経験と実績を生かし、信頼と安心の県政を築きます。

私は市議四期、県議四期を務めさせて頂き、生活環境の整備
や福祉の充実、条例提案など様々な取り組みを行って来ました。
その経験から培ったものは、議員は「自らの利害や党利では
なく、市民要望や議会運営に責任を持つ」ことです。県議会の
世代交代が進み激動の県政を経験していない議員が増える中、
経験を生かし、県民に信頼される県政運営に責任を果たします。

私の県政への主な公約

■福祉・医療・教育・環境・公共交通存続など、県民生活に身近な、
暮らしを大切に作る県政運営を推進します。

■県内経済を活性化させるため、商工業・農林業等の担い手育成や創
業支援、県内企業への優先発注等を推進し雇用の拡大を図ります。

■県民所得向上に向け県の「契約条例」を発展させ、県内企業の適正
な利益と適正な賃金など労働環境を整備する仕組みを創ります。

■人口減少や少子化対策は、効果ある施策とするため、若者や子育て
世代等のニーズの把握や、医療費や保育料等の負担を軽減します。

■介護者の負担軽減のため「地域包括ケアシステム」の推進や、緊急
時の相談窓口の充実、介護職員の処遇改善に取り組みます。

■格差社会の是正や生活困窮者の自立支援、子どもの貧困率の高い家
庭や一人暮らし高齢者の実態調査を行い、支援策を具体化します。

■昨年続いた災害を踏まえ、耐震化の推進や要援護者の地域での共有
化、土砂災害危険箇所等の把握と対策等に取り組みます。

■形骸化したある議会改革は、議員定数や選挙区の見直しを早期に
行うとともに、「政務調査費マニュアル」の見直しを行います。

■長野県短期大学の四年制化を着実に推進し、老朽化が激しい信濃美
術館の改築を推進します。

信頼と安心の県政を築くため、

皆様のご支援をお願い申し上げます。



たかはし
高橋ひろし

行動力と情熱で

元気な長野を創ります

市議三期・県議六期と これまでの経験を生かして
新しい県政の発展に向けて奉仕させて頂いていただきます
『地域の皆さんとともに』二十一世紀の活力ある県
政をめざして本気で取り組むことが私の信条です

◎公約

○人口減少問題に取り組み 世代間交流を大切に

いきいきと暮らせる地域社会を創る

○子育て支援の充実 青少年健全育成と

次世代を担う「人づくり教育」の推進

○災害に強い 安全で豊かな生活環境の整備と

安心して暮らせる地域の絆づくり

○医療の充実と安心の福祉対策

健康で長寿の維持に取り組む

○農林業の基盤強化で 食の安全を守り

中山間地の活性化で地域農業の振興

○地域が元気になる商工業の発展と

雇用促進 観光産業の振興

○県財政の健全化と時代に即した

県政の重要課題条例の具現化

高橋ひろしプロフィール

- ・昭和十三年生まれ 屋代東高校卒
- ・長野市農業委員二期・長野市議会議員三期
- ・上中堰土地改良区理事長
- ・厚生連篠ノ井総合病院運営委員会顧問
- ・千曲川・聖川・岡田川各期成同盟会長

新たな県政の
扉を開ける
リーダーとして！

ながの創生！3つの創生宣言

1 地域の創生

- ①地方が実感できる景気回復をし、
県民所得の向上を目指す
●企業誘致・地場産業の育成と新規産業支援
●観光立県の推進 ●農林業の活性化
- ②人口減少社会への取組
●子育て支援の充実 ●定住人口の確保
●空き家対策（移住交流の推進）
- ③災害に強い県土づくり
●頻発する災害から「県民の生命・財産を守る」
●長野県強靱化計画の策定
- ④若者に元気を！
●引きこもり対策 ●雇用の確保

2 社会福祉の創生

- ①平均寿命日本一を継続し、高齢者が日本一住みよい長野県に
- ②医師・看護師の養成・確保
- ③障がい者支援の充実
- ④手話言語条例（仮称）の制定

3 教育県長野への創生

- ①学力向上を目指すとともに、福祉・環境・災害分野等の
教育を強化し、次世代を担う人材育成
- ②スポーツを通じての青少年健全育成とその環境整備
- ③悩みを抱える子供たちへの支援（不登校・いじめ防止対策）
- ④日本に誇れる県立大学設立へ
（3・4期目の公約であった県短期大学の4年制化が実現）

お約束します

- 経済・雇用対策、福祉・環境問題、地域
の諸課題等については尚一層全力で
取り組みます
- 行財政改革の推進
（議員定数・選挙区の見直し、税金の無駄使い撲滅等）
- 話すより、聴く
ことを重視する
議員となります
- ユースオリンピック冬季大会
（14歳～18歳までを対象にしたオリンピック）誘致



自由民主党県議団幹事長
自由民主党公認
西沢まさたか
(43歳)

www.nishimasa.net (ブログ公開中)

にしまさいと 検索

e-mail 24@nishimasa.net (24時間相談窓口)

twitter.com/24masa facebook



ここからブログが
見れます

西沢まさたかの歩み

昭和46年8月9日、長野市上松に生まれる（現在43歳）
湯谷小・柳町中・長野東高・日本大学理工学部土木工学科卒業
日本大学大学院理工学研究科土木工学専攻修了
建設会社、県議会議員事務所勤務

平成11年4月 県議選初当選（県政史上最年少27歳）
連続4期当選、文教企業委員長、議会運営委員長、
総務企画警察委員長、自由民主党政務調査会長など歴任
現在、自由民主党県議団幹事長、危機管理建設委員長

長野県議会議員一般選挙公報

平成27年4月12日執行

長野市選挙区

長野県選挙管理委員会

元気いっぱい安心、安全な郷土の実現!!



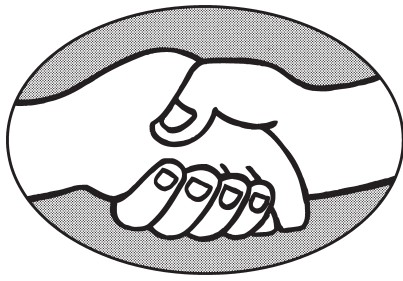
すずき きよし
鈴木清

確かな明日へ!!

自ら出向き!!

声を受けとめ!!

実行する!!



今回の県議選は、議員の資質と役割が問われる選挙です。ともすれば、行政の下請け機関にみなされ、議案審議もたんなる通過儀礼に終始する時代は去りました。県民の多様な声や、要望をふまえ「本音で語る議会」「活力ある議会」「わかりやすい議会」が求められます。行政は最大のサービスであるとの観点に立ち、縦割行政と垣根を無くします。そのため軸足をしっかりと据え重心を低く全力で県政に取り組みます。どうか、絶大なるご支援を心よりお願い申し上げます。

ねらい

次代を担う子供達のために長野県教育の再生をめざします。県内産業の活性化と雇用の拡大を図ります。高齢化社会における福祉と、施策に取り組みます。誇りの持てる長野県農業を確立します。

鈴木清略歴 ●長野商業高等学校(18回)卒 ●長野市議会議員2期 ●長野市農業振興協議会会長 ●長野県議会議員3期 ●県青少年問題協議会副会長 ●議会社会衛生委員会副委員長 ●長野県道路整備期成同盟会副会長 ●議会土木住宅委員長 ●飯綱高原観光協会顧問 ●長野市ソフト産業協議会特別顧問 ●北陸新幹線建設促進 鉄道輸送力強化等推進議員連盟副会長 ●長野商業高校同窓会副会長 ●日本会議北信支部幹事 ●議会決算特別委員長等歴任 ●現在 議会情報産業推進懇話会幹事長

人がつながるまちづくり。地域のためにまっしぐら。

I 次世代型公共交通の充実で魅力ある“まちづくり”を実現

- ①高齢者などの交通弱者をはじめ、人々が気持ちよく移動しやすいまちを目指します。
- ②中心市街地と南長野運動公園、エムウェーブなどの大型施設や観光地を結び、大勢の人が移動しやすいまちを目指します。
- ③一極集中の都市づくりから各地域がつながるまちを目指します。

II 犀川への新橋建設の実現

北部と南部を結ぶ、新橋建設実現で、市街地と郊外の調和がとれた長野市の繁栄を目指します。

III “魅力ある農業、活気ある中山間地域”の実現

中山間地域の農産物のブランド化による販売強化、新規就農者支援による農業後継者の確保、市街地と農村の交流による、魅力ある地域の活性化を目指します。

IV 少子化、高齢化対策で暮らしやすい地域の実現

- ①少子化が進む現実を直視し、安心して子育てができる社会を目指します。
- ②高齢者及び障がい者が安心して暮らせるような医療体制の強化や福祉施設の充実を目指します。

地域づくりにまっしぐら。
中島
かいちろう
Kaichiro Nakajima



中島
かいちろう
無所属
県議会議員候補者

フロンティア
●昭和21年 3月25日 松代町生まれ
●昭和39年 松代高等学校 卒業
●昭和43年 日本大学経済学部 卒業
●昭和43年 鐘紡株式会社 入社
●昭和46年 松代紡績株式会社(現ビエラジャパン株式会社) 入社
●昭和60年 同社 代表取締役 就任

主な役職
●昭和57年 長野青年会議所 副理事長
●昭和60年 日本青年会議所 21世紀ビジョン委員会 委員長
●平成 2 年 長野市PTA連合会 会長
●平成22年 松代地区区長会 会長
●平成23年 松代地区住民自治協議会 会長
●平成25年 JAグリーン長野 代表監事代理

選挙事務所
〒381-1231 松代町松代599-1
TEL 026-278-0177
FAX 026-278-0025

地域の皆様の声を県政に届ける“熱い男” 宮川よしまさにご期待下さい！



宮川よしまさ
長野市西三才在住64歳。信州大学大学院修了。(株)ブラッキー代表取締役社長。信州大学SVBL(起業家育成講座)講師。

今までの経験を基に民意を汲み上げる役割を担い、県民の皆様にも奉仕して参ります

宮川の考える3つの柱

青少年の健全育成

地域の防犯力を向上させて、青少年の健全育成を目指します

人口減少問題への対応

公共交通機関の維持発展による中山間地の生活保護や、間伐による里山再生、イターン・Uターンの促進活動に取り組みます

地域経済・雇用環境の充実

農産物のブランド化や、観光資源の有効活用により、地域の産業振興を推進します

宮川だからできること

■西三才地区育成会長としての活動を元に、地域の伝統文化を継承し、防犯力を向上させて青少年の健全育成を推進する政策を実行します

■信州大学SVBL(起業家育成講座)講師の経験を生かし、産学官連携による起業家・経営者の育成を通じて、地域産業の振興を推進します

■長野県嘱託警察犬運営委員会副会長の経験から、ペットと共存可能な社会を実現します

■経営者としてフロン代替製品を開発した経験を生かして、一酸化炭素削減と自然環境保護に取り組みます

「有言実行」をモットーに、必ずやります！

長野県議会議員一般選挙

投票日は4月12日(日)です

投票時間は午前7時から午後8時まで
(一部地域を除きます)

棄権しないで必ず投票しましょう



長野県選挙啓発マスコットキャラクター
ほたりちゃん

仕事や旅行などの理由で、投票日当日に投票できない方は、
4月11日(土)まで期日前投票ができます

期日前投票の投票時間は午前8時30分から午後8時まで
※支所や出張所などでは期日や時間が異なる場合があります。
詳しくは、市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。